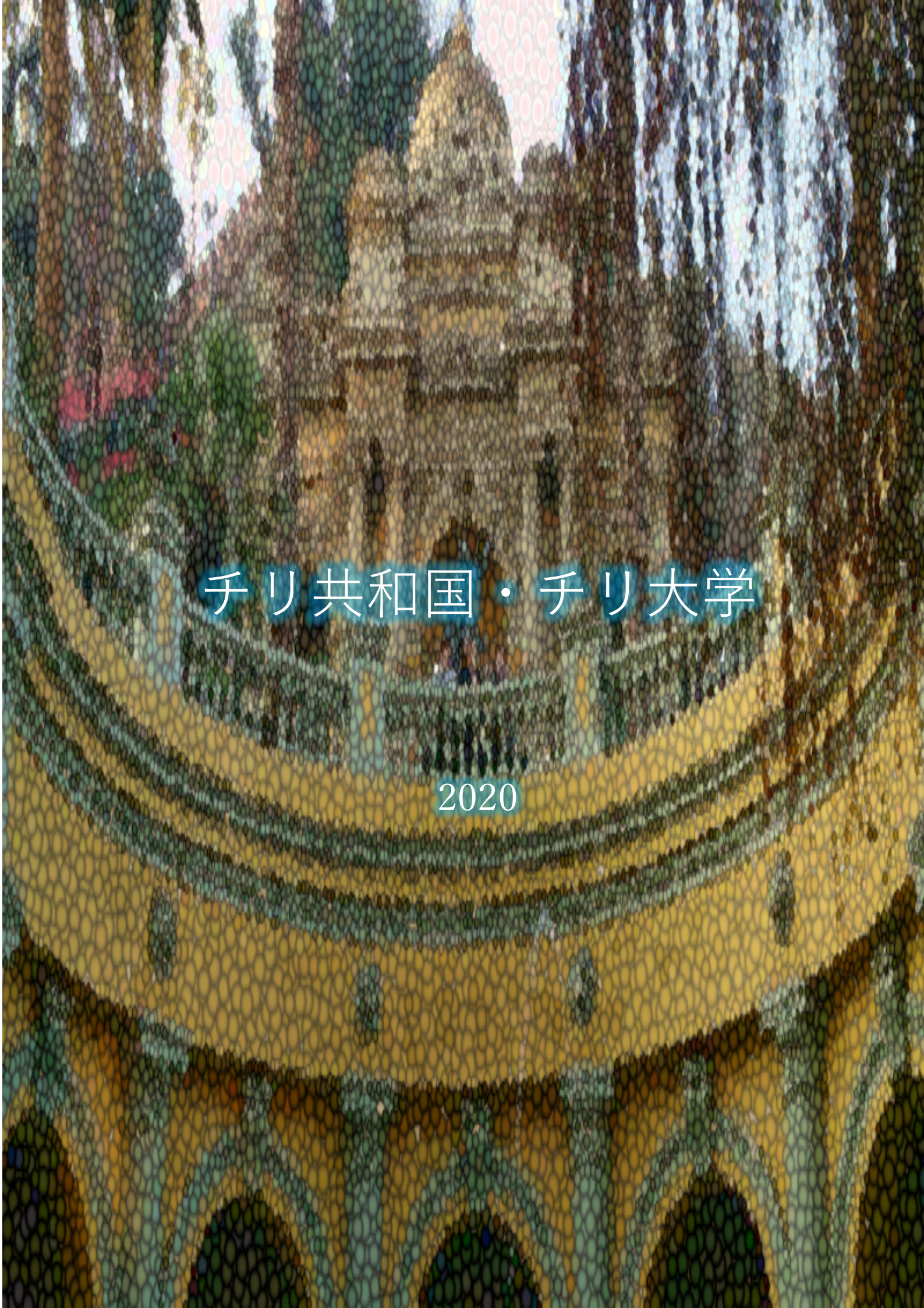




チリ共和国・チリ大学

2020

目次

チリ大学基本情報	2
チリについて	2
チリ大学の概要	3
授業	3
学内施設	4
滞在先	4
留学手続き	5
ビザ	6
外国人登録	7
保険	7
治安	7
その他気を付けたいこと	8
予防接種	8
その他気を付けたい疾病	10
健康上気を付けたいこと	10
通貨・両替	10
専攻リスト	11
留学体験記	15
おわりに	28

チリ・チリ大学 Universidad de Chile

<公式ウェブサイト URL (スペイン語): <https://www.uchile.cl/>>

<公式ウェブサイト URL (英語): <https://www.uchile.cl/english>>

<公式交換留学ウェブサイト URL>

(<https://www.uchile.cl/portal/english-version/international-visiting-students/49754/student-mobility-program>)

●チリ大学基本情報

- ・大学名 (スペイン語): Universidad de Chile
- ・大学名 (英語): University of Chile
- ・略称: UCh
- ・分類: 国立大学
- ・本部所在地: Santiago, Chile
- ・キャンパス: Campus Andrés Bello, Campus Beauchef, Campus Juan Gómez Millas, Campus Eloísa Días, y Campus Sur (Campus Antumapu)
- ・創立: 1842 年 11 月 19 日
- ・大学ランキング: 世界では 189 位、ラテンアメリカでは 6 位、チリでは 2 位
(2020 年、QS 世界大学ランキング)
- ・学生数: 40494 人 (うち、学部生 31457 人、修士課程 9037 人、博士課程 1443 人)
- ・留学期間: 1 学期: 3 月から 7 月、2 学期: 8 月から 12 月

●チリについて

- ・チリ共和国 (Republic of Chile)
- ・人口: 約 1873 万人
- ・面積: 約 756000 平方キロメートル
- ・首都: サンティアゴ
- ・民族: スペイン系 75%、その他欧州系 20%、先住民系 5 %
- ・言語: スペイン語
- ・宗教: カトリック
- ・政治体制: 立憲共和制
- ・地理: Norte Grande (北部砂漠地帯), Norte Chico (地中海性気候の渓谷地域), Zona Central, Zona Sur (森林地帯及び火山地域), Zona Austral (南緯 40 度以南、パタゴニア・フィヨルド地形), ポリネシアの領土 (イースター島、ロビンソン・クルーソー島など) で構成される。



●チリ大学の概要

チリ大学は、1842 年に創立された国立大学である。その前身は植民地時代の 1738 年に創立された王立サンフェリペ大学である。サンフェリペ大学は当時のスペイン王フェリペ 5 世にちなんで名づけられた。創立当時は、法学部、神学部、医学部、数学部の 4 学部で構成されていた。植民地内でスペイン帝国からの独立に対する機運が高まり、社会情勢が大きく変化する中、サンフェリペ大学も、チリ国立大学、チリ共和国立大学、そしてチリ大学へとその姿を少しずつ変化させてきた。現在まで、チリ大学は、さまざまな研究機関・団体と協力し、ラテンアメリカにおける科学・芸術・文化啓発の中心として活動し続けている。

●授業

スペイン語に関しては哲学・人文学部開設のセメスタープログラムと、数学・物理科学部開設のサマースクールの 2 コースが用意されている（別途費用がかかる）。

セメスタープログラムの場合、1 月または 3 月にプレイスメントテスト（筆記・口頭）を受けたのち、学期中週に 2 回、16 週間受講する。クラスは 5 つのレベルに分けられる。授業料（255000 チリ・ペソ、日本円では約 32000 円）に加えて、プレイスメントテスト受験料（10000 チリ・ペソ、日本円では約 1200 円）もかかる。

7 月のスペイン語のサマースクールは、座学とフィールドトリップの 2 つで構成される。座学の授業は 2 週間の間に合計 40 時間で行われる。一方、フィールドトリップは、週に 2 回、合計 8 時間で行われる。講座修了者には、2 単位が付与される。費用として 380 米ドルかかる。

<参照>

・ Spanish for beginners: first semester 2020

(<https://espanolenlachile.com/2019/05/25/spanish-for-beginners-second-term-2019/>)

・ Summer School: Spanish Immersion Course for Foreigners

(<http://ingenieria.uchile.cl/extension/extension-en-la-fcfm/152655/summer-school-spanish-immersion-course-for-foreigners>)

各学期・学部ごとに、開設科目一覧が掲載されているので参考にすること。利用不可”No disponible”となっている部分は、1 学期の場合 3 月、2 学期の場合 8 月に更新されるので確認すること。

<参照>

・ Oferta académica para estudiantes internacionales

(<https://www.uchile.cl/portal/presentacion/relaciones-internacionales/programa-de-movilidad-estudiantil---pme/alumnos-libres-internacionales/126314/oferta-academica>)

●学内施設

チリ大学は5つのキャンパスに分かれている。

・ Campus Andrés Bello

建築・都市計画学部、法学部、経済・経営学部で構成されるキャンパス。このほか、Torre 15 と呼ばれるサービスセンターや、チリ大学学生連合、芸術文化拡大センターなどが設置されている。キャンパス付近には、ブスタマンテ公園や中央郵便局、サンボルハ公園がある。

・ Campus Beauchef

宇宙工学学科、材料物質学科、コンピューター学科、物理学科、地質学科、土木工学学科、鉱山学科、電子工学科、産業学科、数学科、機械工学、化学工学、バイオテクノロジー学などで構成される物理科学・数学部があるキャンパス。このほか、同窓生向けの医療・歯科ケアサービスセンターのひとつがキャンパス内にある。

・ Campus Juan Gómez Millas

芸術学部、科学部、社会科学部、哲学・人文学部、象徴・コミュニケーション学院、高校生のためのアカデミック・プログラムなどで構成される。キャンパス内には、2015年に発足した、JGM スポーツ競技場をはじめとする学長であったフアン・ゴメス・ミジャスにちなんだ施設がある。

・ Campus Eloísa Díaz

医学部、薬学・化学部、歯学部で構成されるキャンパス。キャンパス付近には、チリ大学病院、法医学院などをはじめとする医療機関がある。

・ Campus Sur (Campus Antumapu)

農学部、森林科学・自然保護学部、畜産・獣医学部で構成されるキャンパス。キャンパス内には、同窓生のための歯科・医療サービスセンターや、授業用農場がある。付近には、農業・畜産研究機関（INIA）がある。

<参照>

・ Guía de Campus Universidad de Chile

(<http://www.guiacampus.uchile.cl/>)

●滞在先

チリ大学は、交換留学生向けの宿舎を提供していないが、大学の機関であるPME(Programa de Movilidad Estudiantil)に連絡を取ると、留学生向けに部屋や宿舎を提供する個人のリストを共有してくれるようである。

< 参照 >

- ・ Preguntas Frecuentes

(<https://www.uchile.cl/portal/presentacion/relaciones-internacionales/programa-de-movilidad-estudiantil---pme/alumnos-libres-internacionales/126648/preguntas-frecuentes>)

● 留学手続き

チリ大学側が提示する条件は以下の通りである。

- ・ 現在の大学に少なくとも 2 年在籍していること。
- ・ 成績優秀であること
- ・ B1 以上のスペイン語能力を持つこと。ただし、医学部に留学を希望する学生は B2、法学部、哲学・人文学部、社会科学部の授業を受講する者は C1 以上必要。英語開講の授業を受講する場合、スペイン語能力証明は必要ないが、初級から中級レベルのスペイン語能力習得を推奨する。
- ・ 在籍する大学からノミネートされること。

手続きの流れは、筑波大学の留学担当事務局よりノミネートされたのち、アプリケーションを行う。アプリケーションに主に必要な書類は以下の通り。

- ・ 成績証明書（英語またはスペイン語）
- ・ パスポートのコピー（JPG）
- ・ スペイン語能力証明書
（DELE B1 または、在籍する大学または教育機関が発行した証明書）
- ・ 証明写真

アプリケーション後、チリ大学側が選考を行い、留学許可が下りた場合は、留学許可証が該当学生に発行される。留学許可証を受け取ったのち、ビザ申請を行う。このほか、海外医療保険証のコピーを大学側に提出する必要がある。

< 参照 >

- ・ Estudiantes Bilaterales (<https://www.uchile.cl/portal/presentacion/relaciones-internacionales/programa-de-movilidad-estudiantil---pme/alumnos-libres-internacionales/6719/estudiantes-bilaterales>)

- ・ Oferta académica para estudiantes internacionales

(<https://www.uchile.cl/portal/presentacion/relaciones-internacionales/programa-de-movilidad-estudiantil---pme/alumnos-libres-internacionales/126314/oferta-academica>)

このほか、チリ大学作成の公式ガイドブックもあるので参考にすること。

<参照>

・ Informaciones útiles (<https://www.uchile.cl/portal/presentacion/relaciones-internacionales/programa-de-movilidad-estudiantil---pme/alumnos-libres-internacionales/146688/informaciones-utiles>)

●ビザ

学生ビザ「Visa de Estudiantes」の取得が必要。

必要書類は以下の通り。

- ・ チリ政府が認可した大学もしくは教育機関の入学証明書（3 か月以内発行）
- ・ チリ滞在期間内で十分に生活する資金があることを証明できるもの
例：奨学金や給付金を受け取る証明書、所得証明、銀行残高証明経済支弁者（両親など）の銀行残高証明など
- ・ 残存有効期限のあるパスポート
- ・ 健康証明書
- ・ 無犯罪証明書（18 歳以上）
- ・ パスポート写真 3 枚

ビザが発行された 90 日以内にチリへの入国が必要。

無犯罪証明書は、住所登録のある都道府県警察本部でのみ申請可能。各自治体により、予約の有無等が異なるので注意すること。茨城県の場合は、電話で事前問い合わせが必要。申請時および受領時は必ず本人が茨城県警察本部に出向く必要がある。発行は申請日から約 1 週間後なので、計画的に申請すること。

<参照>

・ 南米留学_南米チリ留学のためのビザ申請について
(<https://nanbeiryugaku.com/2018/09/21/%E5%8D%97%E7%B1%B3%E3%83%81%E3%83%AA%E7%95%99%E5%AD%A6%E3%81%AE%E3%81%9F%E3%82%81%E3%81%AE%E3%83%93%E3%82%B6%E7%94%B3%E8%AB%8B%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6/>)

・ 茨城県警察_犯罪経歴証明書手続きの案内
(https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a06_shinsei/criminal_record/japanese.html)

●外国人登録

90 日以上滞在の場合、外国人登録と身分証の交付を行う必要がある。入国後 30 日以内に取得したビザを、チリ刑事局国際警察外国課(PDI)に持参し外国人登録をし、身分登録証明書において、身分証明書の交付を受けること。

●保険

渡航前に必ず、チリでの滞在期間をすべて保障する長期滞在向け海外旅行保険に加入すること。置き引き、スリ、ひったくりのリスクも高いため、携行品保障の内容を確認すること。

●治安

チリは比較的中南米では治安のよい国と考えられているが、近年各種犯罪が増加傾向にある。特に、荷物の置き引き、スリ、ひったくりが多くなっているため、手荷物は常に肌身離さず持つようにする。また、日本人が多く居住する地域や旧市街、観光地での被害も多いため、夜間の外出および 1 人での外出は避けるようにする。外務省の発表する防犯対策は以下のとおりである。

- (1) 周囲の状況に十分注意する。
- (2) 歩行中やショッピング中などには、時々振り向くなど、周囲を警戒していることを態度で示す。
- (3) 不審な人物が近づいてきたら、直ちにその場から離れる。
- (4) 手荷物は身体から離さず、特に人混みでは、身体の前で持つようにする。
- (5) 多額の現金や貴重品は持ち歩かない。外出時は貴金属などを身に着けない、携帯電話やパソコン等を人前で使用しないなど、目立たない服装・言動を心がける。
- (6) 人通りの少ない場所や、夜間の一人歩きは避ける。
- (7) 生命と身体の安全を最優先する。強盗に遭っても、相手が武器を持っていることを想定し抵抗しない。
- (8) 空港や市内両替所で多額の両替・換金をしない。

夏の観光シーズンである 12 月から 2 月にかけて、観光客を狙った犯罪が増加傾向にあるので注意する。観光地に足を運ぶ際は、一目で観光客とわかる服装や行動をとらず、防犯意識を高める。また、公共交通機関を利用する際は、手荷物の取り扱いに注意を払うとともに、金銭の支払い時、不正がないかどうかを確認する（特にタクシー利用時。偽札とすり替える、料金の不正請求等）。

在チリ日本国大使館発行の安全の手引きを確認すること。

<参照>

- ・ 外務省海外安全ホームページ_チリ
(https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_251.html)
- ・ 在チリ日本国大使館領事部_安全の手引き(2019年2月発行)
(<https://www.cl.emb-japan.go.jp/files/000328795.pdf>)

●その他気を付けたいこと

- ・ 国内では、旅券又は身分証明書の携帯が義務づけられており、所持していない場合は身元が確認されるまで拘束されるので注意する。
- ・ 公園、道路など公共の場で飲酒したり、泥酔状態になることは、法律で禁止されている。日本での常識とは違うことを念頭に入れ、必ず現地の法規制に従うようにする
- ・ イースター島ではモアイ像や遺跡、自然などが法律によって特別に保護されている。モアイ像に乗ったり傷つけたりした場合は、逮捕され最高5年の懲役刑に処せられるので注意する。
- ・ 一部の公共施設及び軍事関係施設の写真撮影は禁止されている。禁止場所では通常標識が立てられている。違反した場合は、撮影機器が没収されるので注意。

<参照>

- ・ 外務省海外安全ホームページ_チリ
(https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_251.html)

●予防接種

チリ渡航にあたり、推奨されるワクチンは、A型肝炎ワクチン、腸チフスワクチン、B型肝炎ワクチン、破傷風ワクチンである。また、犬や野生動物に接触する可能性がある場合には狂犬病ワクチンの接種を、黄熱流行地域に渡航する場合、黄熱ワクチンの接種を推奨する。

- ・ **A型肝炎**：A型肝炎ウイルスによる一過性の感染症。糞便から排泄されたウイルスが水・氷・青果物・魚介類を媒介し口に入ることによって感染する。日本でのワクチン接種は、2～4週間の間隔で2回接種する。約半年後に3回目の接種をすると免疫が強化され、5年間有効と言われる。衛生状態の悪い地域では、十分に加熱処理された飲食物を摂取する。
- ・ **腸チフス**：ヒトの糞便や尿などで汚染された飲食物を食べることによって感染するウイルス感染症。1～3週間の潜伏期間の後、38℃以上の高熱が続くほか、頭痛、関節痛、全身の倦怠感、食欲不振などの症状を伴う。回復期においても、腸のリンパ節に潰瘍ができるため、腸出血や腸穿孔の危険性がある。現在日本で認可され

ているワクチンは、不活性化ワクチンと、経口生菌ワクチンの2種類がある。注射ワクチンの場合は1回接種すると3年間有効。このほか、調理・食事時に手指をきれいに洗ったり、加熱調理をすることが予防に有効。

- ・ **B型肝炎**：B型肝炎ウイルスに感染することにより発症する。このウイルスは人から人へうつり、主に、患者との性行為やウイルスに汚染された医療器具の使用により感染する。母子感染や水平感染（父子感染・保育園感染）等のリスクも高い。B型肝炎ワクチンは4～6か月の間に3回の接種を行う。ワクチン接種により、B型肝炎のみならず、肝臓がんをも予防できる。
- ・ **破傷風**：土壌内の破傷風菌がうつることによってかかり、口や手足のしびれが起こる病気。 **前回の破傷風ワクチン接種から 10 年を過ぎた場合、再度接種を推奨する。** なお、動物にかまれた場合、狂犬病ワクチンと破傷風ワクチンの接種が必要である。
- ・ **狂犬病**：哺乳動物から感染する人畜共通感染症。発症するとほぼ 100%の死亡率となる。ウイルスは、感染動物の唾液に含まれ、咬まれたり、傷口・粘膜をなめられたり、爪でひっかかれたりすることで神経系の細胞に感染する。野良犬・野良猫やその他野生動物への接触は控える。狂犬病ワクチンには暴露（咬傷）前接種及び暴露後接種の2つの接種方法がある。日本での暴露前接種は、0日、28日、180日の3回接種である。一方、日本での暴露後接種は、0日、3日、7日、14日、28日、90日の6回である。ワクチンの生産地や国によって接種方法が異なるので確認が必要である。
- ・ **黄熱**：蚊によって伝搬されるウイルス感染症。日本でのワクチン接種は検疫所やトラベルクリニックなど、限られた場所で行われている。黄熱ワクチン接種後28日間は他の予防接種を受けることができない。
- ・ **ワクチン接種できる病院**：黄熱ワクチン以外はつくば市内の病院でも接種可能。都内にはトラベルクリニックや黄熱ワクチンを含め摂取できる病院もある。
接種に関しては事前に予約が必要なところが多く、接種可能な日にちやワクチンの在庫に限りがあるため、計画的かつ早めに病院に連絡を取るようにする。

<参照>

- ・ 外務省海外安全ホームページ_世界の医療事情_チリ
(https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/cs_ame/chile.html)

- ・腸チフス

(http://www.sendagaya-ic.com/infection_typhoid)

●その他気を付けたい疾病

以下のウェブサイトサンティアゴ市内の医療機関情報が掲載されているので、必要に応じて確認すること。

<参照>

- ・外務省海外安全ホームページ_世界の医療事情_チリ

(https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/cs_ame/chile.html)

●健康上気を付けたいこと

- (1) 飲用にはミネラルウォーターを飲むようにしましょう。
- (2) 肉、魚介類、卵は鮮度に注意し、大型スーパーや信用のある店で購入してください。
- (3) 生の魚介類を食べる場合は、衛生状態の良いレストランを選んでください。
- (4) サンティアゴ市はその地形と排気ガスからスモッグが発生しやすく、気道からの感染を予防するため、帰宅後はうがいを励行してください。

<参照>

- ・外務省海外安全ホームページ_世界の医療事情_チリ

(https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/cs_ame/chile.html)

●通貨・両替

- ・通貨：チリ・ペソを使用。1チリ・ペソ＝0.13円。
- ・両替：日本で米ドルに両替をし、チリ到着後に米ドルからチリペソに両替すると良い。(日本国内およびチリ内で、日本円からチリ・ペソに両替できることもあるが一般的にレートが悪いので、両替する場合は前述の方法を推奨する)
- ・ATM：デビットカードやクレジットカードのキャッシング機能を利用し、現地で現金を引き出す方法もあるが、チリでは700円程度手数料として引かれてしまうので注意する。
- ・クレジットカード：観光客が多く利用するレストラン・ショップではクレジットカードを利用することができる。小さなお店では利用できないことも多いので注意すること。

●専攻リスト

<学部>

	学部	学科	Facultades	Carreras
1	建築・都市計画	建築	Arquitectura y Urbanismo	Arquitectura
2		設計		Diseño
3		地理		Geografía
4	芸術	劇場での演技	Artes	Actuación Teatral
5		ビジュアルアート		Artes Visuales
6		作曲		Composición Musical
7		ダンス		Danza
8		シアターデザイン		Diseño Teatral
9		音響工学		Ingeniería en Sonido
10		音楽表現		Interpretación Musical
11		音楽理論		Teoría de la Música
12		芸術史論		Teoría Historia del Arte
13	科学	自然環境に関する生物学	Ciencias	Biología con mención en Medio Ambiente
14		分子バイオテクノロジー工学		Ingeniería en Biotecnología en Biotecnología Molecular
15		生物科学に関する学位		Licenciatura en Ciencias con mención en Biología
16		物理学		Licenciatura en Ciencias con mención en Física
17		数学		Licenciatura en Ciencias con mención en Matemática
18		化学		Licenciatura en Ciencias con mención en Química
19		環境化学		Química Ambiental
20		数学・物理科学における環境教育		Pedagogía en Educación Media en Matemáticas y Física
21		生物・化学における環境教育		Pedagogía en Educación Media en Biología y Química
22	農業科学	農業工学	Ciencias Agronómicas	Ingeniería Agronómica
23		再生可能自然エネルギー工学		Ingeniería en Recursos Naturales Renovables
24	物理・数学科学	宇宙工学	Ciencias Físicas y Matemáticas	Astronomía
25		物理学		Física
26		地球物理学		Geofísica
27		地質学		Geología
28		土木工学		Ingeniería Civil
29		鉱山土木工学		Ingeniería Civil en Minas
30		バイオテクノロジー土木工学		Ingeniería Civil en Biotecnología
31		コンピューター土木工学		Ingeniería Civil en Computación
32		電子土木工学		Ingeniería Civil Eléctrica
33		産業土木工学		Ingeniería Civil Industrial
34		数学土木工学		Ingeniería Civil Matemática
35		機械土木工学		Ingeniería Civil Mecánica
36		化学土木工学		Ingeniería Civil Química
37	森林科学・自然保護	森林工学	Ciencias Forestales y Conservación de la Naturaleza	Ingeniería Forestal
38	化学・薬学	バイオ化学	Ciencias Químicas y Farmacéuticas	Bioquímica
39		栄養工学		Ingeniería en Alimentos
40		化学		Química

	学部	学科	Facultades	Carreras
41		化学・薬学		Química y Farmacia
42	社会科学	人類学	Ciencias Sociales	Antropología
43		就学前教育		Pedagogía en Educación Parvularia
44		心理学		Psicología
45		社会学		Sociología
46		社会労働学		Trabajo Social
47	獣医学・畜産学	獣医学	Ciencias Veterinarias y Pecuarias	Medicina Veterinaria
48	法学	法学	Derecho	Derecho
49	経済・経営	会計監査	Economía y Negocios	Contador Auditor
50		商業工学		Ingeniería Comercial
51		経営管理・情報工学		Ingeniería en Información y Control de Gestión
52	哲学・人文学	哲学	Filosofía y Humanidades	licenciatura en Filosofía
53		歴史学		Licenciatura en Historia
54		言語・文学		Licenciatura en Lingüística y Literatura
55		英語・英文学		Licenciatura en Lingüística y Literatura Inlesas
56		国際研究		Estudios Internacionales
57		初等教育		Pedagogía en Educación Básica
58		人文科学に関する中等教育		Pedagogia e Educacion Media en Asignaturas Científico-Humanistas
59		物理学・数学に関する中等教育		Pedagogía en Educación Media en Matemáticasy Física
60		生物学・化学に関する中等教育		Pedagogía en Educacoón Media en Biología y Química
61	医学	看護学	Medicina	Enfermería
62		運動学		Kinesiología
63		言語療法		Fonoaudiología
64		薬学		Medicina
65		栄養学		Nutrición y Dietética
66		産婦人科		Obstetricia y Puericultura
67		医療技術		Tecnología Médica
68		作業療法		Terapia Ocupacional
69		歯科	Odontología	Odontología
70	社会問題	行政	Asuntos Públicos	Administración Pública
71		政治科学		Ciencia Política
72	コミュニケーション・映像	映画とテレビ	Comunicación e Imagen	Cine y Televisión
73		ジャーナリズム		Periodismo
74	アカデミック業務	高校生のためのアカデミックプログラム	Asuntos Académicos	Programa Académico de Bachillerato

<修士>

	研究科	専攻	Facultades	Programas
1	建築・都市計画	建築	Arquitectura y Urbanismo	Arquitectura
2		不動産プロジェクトの行政と実践		Dirección y Administración de Proyectos Inmobiliarios
3		地理学		Geografía
4		住まい		Hábitat Residencial
5		建築遺産の介入		Intervención del Patrimonio Arquitectónico
6		都市計画		Urbanismo
7	芸術	ビジュアルアート	Artes	Artes, mención Artes Visuales
8		作曲		Artes, mención Composición Musical
9		音楽学		Artes, mención Musicología
10		メディアアート		Artes Mediales
11		文化マネジメント		Gestión Cultural
12		音楽演奏学		Interpretación Musical
13		芸術史論		Teoría e Historia del Arte
14	科学	生物化学	Ciencias	Ciencias Biológicas
15		数学		Ciencias Matemáticas
16		科学		Ciencias Químicas
17	農学	農業畜産科学	Ciencias Agronómicas	Ciencias Agropecuarias
18		自然資源の地域管理		Gestión Territorial de Recursos Naturales
19		水資源と土壌管理		Manejo de Suelos y Aguas
20		水産養殖科学		Ciencias de la Acuicultura
21	物理・数学科学	宇宙工学	Ciencias Físicas y Matemáticas	Ciencias, mención Astronomía
22		コンピューター科学		Ciencias, mención Computación
23		地球物理学		Ciencias, mención Geofísica
24		電子工学		Ciencias de la Ingeniería, mención Eléctrica

＜博士＞

	研究科	専攻	Facultades	Programas
1	建築・都市計画	社会・空間・領土	Arquitectura y Urbanismo	Territorio, Espacio y Sociedad
2	科学	分子バイオテクノロジー	Ciencias	Biotechnología Molecular
3		神経科学・細胞分子生物学		Ciencias, con mención en Biología Molecular Celular y Neurociencias
4		進化生物学・生態学		Ciencias, mención en Ecología y Biología Evolutiva
5		数学		Ciencias, mención Matemáticas
6		微生物学		Ciencias, mención en Microbiología
7	物理・数学	物質科学工学	Ciencias Físicas y Matemáticas	Ciencias de la Ingeniería, mención Ciencia de los Materiales
8		地質科学		Ciencias, mención Geología
9		宇宙工学		Ciencias, mención en Astronomía
10		物理学		Ciencias, mención Física
11		流体力学		Ciencias de la Ingeniería, mención Fluidodinámica
12		数学モデリング		Ciencias de la Ingeniería, mención Modelación Matemática
13		バイオテクノロジー・化学		Ciencias de la Ingeniería, mención Ingeniería Química y Biotechnología
14		コンピューター学		Computación
15		土木工学		Ingeniería Civil
16		機械工学		Ingeniería Mecánica
17		鉱山工学		Ingeniería de Minas
18		システム工学		Sistemas de Ingeniería
19		電子工学		Ingeniería Eléctrica
20	化学・薬学	バイオ化学	Ciencias Químicas y Farmacéuticas	Bioquímica
21		薬学		Ciencias Farmacéuticas
22		薬理学		Farmacología
23	社会科学	社会科学	Ciencias Sociales	Ciencias Sociales
24		心理学		Psicología
25	法学	法学	Derecho	Derecho
26	経済・ビジネス学	ビジネス行政	Economía y Negocios	Administración de Negocios
27	哲学・人文学	ラテンアメリカ研究	Filosofía y Humanidades	Estudios Latinoamericanos
28		チリ史		Historia, mención en Historia de Chile
29		チリ文学・イスパノアメリカ文学		Literatura con mención en Literatura Chilena e Hispanoamericana
30	医学	バイオ医学	Medicina	Ciencias Biomédicas
31		医療科学		Ciencias Médicas y Especialidad
32		公衆衛生		Salud Pública
33		心理セラピー		Psicoterapia
34	歯学	歯学	Odontología	Ciencias Odontológicas
35	学際的プログラム	養殖学	Programas Interfacultades	Acuicultura
36		物理学		Ciencias, mención en Física
37		農畜産物と獣医学		Ciencias Silvoagropecuarias y Veterinarias
38		経済		Economía
39		芸術論と哲学		Filosofía, mención Estética y Teoría del Arte
40		哲学		Filosofía, mención en Filosofía
41		栄養学		Nutrición y Alimentos
42		化学		Química

留学体験記

- ◆ 氏名：杉崎愛
- ◆ 所属：人文社会科学研究科・国際地域研究専攻（卒業）
- ◆ 留学先国名：チリ共和国
- ◆ 留学先大学名：チリ大学
- ◆ 留学期間：2015 年 7 月～2016 年 7 月
(留学開始時:比較文化学類 3 年次)
- ◆ 留学形態：交換留学
- ◆ 利用した奨学金：JASSO（月 6 万円）

-留学のきっかけは？

外国に住んでみたかった。というのも、高校生の時にカナダにホームステイをして、日本との大きな違いに驚き、もっと世界を見て刺激的な生活を送ってみたいと思った。ので、大学に入ったら絶対に留学しようと決めていた。(ちなみに、筑波を受けたのは留学生と協定校の数が多いから。)

正直に言うと、国はどこでも良かった。英語圏留学に必要な TOEFL は早々に挫折し、スペイン語を学んでいたためスペインのサラマンカ大学も受けたが、選考に通らず…。先住民の文化に興味があり、言語クラブでできたラテンアメリカの友人たちに、よく話を聞いていたため、ラテンアメリカに行ってみようと思った。チリにしたのは、たまたま枠が空いていたから。

-留学全体を通しての感想

- 授業：比較文化と一見関係ないビジネス経済分野の学部に在籍したうえに、スペイン語の授業がキャンセルになったり、英語でやるはずの授業で先生がスペイン語に変えたり、苦労した。異文化へのビジネスの参入方法の授業は興味を持って楽しめたが、わざわざ経済系の授業を取らなくてもいいと気づき、**体育でズンバ¹を習った**。それから毎日ズンバをやりに大学に行っていた。帰国後も一人で続けていたが、大学院に入ってから友達とズンバクラブを始めて、就職してからオンラインでみんなと踊っているので、いい選択をしたと思う。
- 卒業論文：また、チリ人が外国人をどう認識しているかについて、**卒業論文**を書いたが、そのインタビューも楽しんだ。内容も面白かったし、インタビューをしに友人の家に呼ばれて行っておしゃべりするのも楽しかった。よく知らないクラスメイトでも仲良

¹ ズンバとは：コロンビア発祥のフィットネス・プログラム。ラテンダンスにエアロビクスの要素が融合されているのが特徴で、現在世界 185 の国と地域で行われている。

くなるきっかけになった。論文の出来はともかく、合計 60 人くらいにインタビューしたが、あまり大変だとは思わなかった。

- 言語面：最初の半年はかなり苦労した。第二外国語の授業を一通り受けたただけだったので、挨拶程度しかできなかった。挨拶をしてにっこりするのがおかしかったらしく、何度か真似された。それでも根気よく遊ぼうと誘ってくれる友達に恵まれ、後半に差し掛かるころには話せるようになって毎日楽しかった。ラテンアメリカ人の人柄なのかもしれないが、留学を楽しめたのは、土地というより、人に恵まれたのが大きかった。
- 文化面：日本とはかなり違うため、何をやるにも新鮮だったし、**目新しいものは何でも試してみた**。時間間隔のずれや、遊びに行くと大抵知らない人が混ざっていることは慣れるのに苦労した。でも、慣れてしまうととっても楽。むしろ、もう一度日本様式に直す方が大変だった。文化面での交流は、**チリ人になりきろう**という目標のもと、上手くいったと思う。

-留学中の 1 日のスケジュール

<平日（だいたい）>

6:00 起床・寮の管理人のおばさんと食事
7:00 支度・お弁当作り
9:00 大学へ
15:00 帰宅・課題・散歩・買い物・友達と遊ぶ その他諸々。
18:00 夕食
19:00 リビングで団欒
22:00 シャワー・寝る支度
23:00 就寝

<休日（だいたい）>

8:00 起床・朝ごはん
9:00 部屋でだらだらする・友達とスカイプする・散歩
11:00 友達と遊びに行く・映画を観に行く・買い物に行く
19:00 帰宅・夕ご飯
20:00 リビングで団欒（日曜の夜はみんなで Game of Thrones 鑑賞会だった）
22:00 シャワー・寝る支度
23:00 就寝

-留学に行くまでの準備

チリへの留学が決まったのが、渡航の三か月前だったため、慌しかった。受け入れはほぼ

決まっていたものの、相手側に出す志望動機を書いたり、よく分からない中で受講登録をしたり、家を探したり…。

特にビザは、東京の大使館まで行かなくてはならず、発行までも時間がかかったのも、出発までに着くかどうか気がかりだった（それなのに、留学生の大半は観光ビザで入っていた。3カ月経つとビザが切れるため、一度アルゼンチンに行って、また観光ビザで入るという裏技があったらしい。大使館の方の心遣いで、チリ大学に留学する東大のお兄さんと受取日が同じだったため、とりあえず現地で日本人の知り合いができたのは良かった）。

犯罪歴証明で警察に指紋を採られたのは楽しかったが、水戸まで行かなくてはならず、健康診断も予約制だったので、一つこなすのにも時間がかかった。予防接種は受けた記憶がないが、通常何回かにわけて打つため、時間がなくて諦めたのかもしれない。絶対に打つべき。特に狂犬病。

奨学金は JASSO を頂いていたが、担当の先生のところに行って説明を受け、申し込んだ。

引っ越しはてんでこまだった。荷物を実家の静岡に運ぶため、親に来てもらったが、なかなか終わらず。結局退去日を伸ばして親に立ち会ってもらった。かたじけない。

-留学準備・留学中のかかった費用

<留学準備>

- ・保険：だいたい 20 万円前後
- ・ビザ：（ネットによるとだいたい）160 米ドル程度
- ・水戸への交通費：2100 円
- ・その他：スーツケース費用、健康診断料、東京への交通費等

<留学後>

- ・現地用携帯電話代：3000 円
（プリペイドのもの。だいたい 2 か月に 1000 円くらいチャージ）
- ・日本用携帯電話代：約 2000 円/月（日本の携帯電話の番号保存料として）
- ・家賃：4 万 4000 円（光熱費込み）
- ・食費：5000 円/月
- ・レジャー：約 1 万円～2 万円/月
（当時、地下鉄はどこまで行っても一律 660 ペソだった。）

※JASSO の月 6 万円だとすこしキツかったのも、親の仕送りももらっていた。

-チリ大学

●授業

まじめな授業が多く、課題の中には実際に経営している店にアポをとって、経営方針やなぜ店を開けたのかを聞き、内容をまとめるものもあった。

グループワークが多く、慣れない分野で担当箇所を調べてプレゼンを作り、皆が遠くに住んでいる中、PPT の統合をするのも大変だった。メンバーに色々助けてもらってなんとかなった。

また、中間テストや読み物が多く、週一回それぞれの授業で課題が出るので、読むのが大変だった。それに関してテストがあるのがもっと大変だった。(ヨーロッパ勢はわりとカンニングしていたが、私はチキンなのでやめておいた。)



<グループワークのメンバー。誘われて行ったゲイバーでメンバーの一人と遭遇したことも。>

後期はズンバの授業を取った。授業としてとったが、留学中一番楽しかったと言っても過言ではない。もともと火曜、金曜のクラスだったが、月曜、木曜のクラス、おまけに水曜日の一般の学生向けのクラスにも顔を出したため、平日は毎日ズンバをしていた。おかげでちょっと痩せた。

グループで振り付けを考えたり、発表会に向けて練習をしたり、お昼休みにゲリラズンバをやったり、発表会のために衣装やメイクをそろえた。ちなみに、タンクトップは既製品をアレンジした。(チリ人は服を切るのが好きで、お散歩中にこれでもかというほど切り込みの入っている服を着た男性、女性にたびたび会った。) 留學生活の残りの半年をズンバに捧げていた。



＜授業の終わりに必ず写真を撮った。真ん中は先生。チリでは有名人。＞

-食事について

実をいうと、チリの料理はあまり評判が良くない。特にラテンアメリカ人から評判が良くない。たしかに、安いレストランに行くと味のついていない肉と目玉焼きとケチャップが出てくる。ご飯にパプリカやターメリックをかけるパナマ料理やメキシコ料理に比べると、見劣りもするかもしれない…。

しかし、家庭料理やストリートフードはとてもおいしい。

＜ストリートフード＞

（私は一度サンドイッチで食あたりに。お腹を壊したら自己責任で…。）

- ・エンパナーダ：ラテンアメリカ全体にある料理だが、チリではパイの中にチーズが入ったタイプ、オーソドックスな牛肉とタマネギ、オリーブ味、ミートソース味など、探せば色々ある。
- ・ソパイピーヤ：大学の前でも売られていた。どちらかといえばおやつ。カボチャと小麦粉を固めてあげたもので、パイのような感じ。通常は熱々のソパイピーヤにケチャップとマスタードをかけて食べるが、甘いものもある。寮のおばさんが作ってくれる甘いソパイピーヤは絶品で、よく食べたので「太るからそれぐらいにしなさい」と何度も言われた。（ちなみに、パスタの量を半分にしなさい、パンは一枚にしときなさい、食べ過ぎ。といつも言われていた。すでに太っていたし、チリ人はふくよかな人も多かったのであまり気にしなかった。）

- ・ **コンプレト**：ホットドックにマヨネーズ、アボカド、ケチャップをのせたもの。中身はサルチーチャと言われるやわらかいソーセージで、安いので毎日でも食べたくなるがカロリーは高め。
- ・ **モテコンウエシージョ**：唯一おいしくないと思った飲み物。個人差があるので何とも言えないが、ピーチジュースにお米が入っているのはどういうわけなのか。私は多分もう飲まない。しかもかなり甘い。

<家庭料理もろもろ>

- ・ **豆料理**：チリは豆料理が多い。レンズマメやソラマメの小さいものを使った料理が一般的。レンズマメは煮込んで、ソーセージやタマネギ、お米を少し入れる。ソラマメの方はお米の代わりにパスタを少し入れる。私が作ってもおいしくないが、おばさんが作るおいしい。
- ・ **パステルデチョコロ**：トウモロコシの粉を引いて作ったトウモロコシのパイ。トウモロコシ嫌いの私でもおいしく食べられた。
- ・ **パスタとマヨネーズ**：友人の家ではパスタやマヨネーズを手作りしており、日本のものとは比べ物にならないほどおいしかった。ちなみに、友人のお母さんはエンパナーダも手作り（おいしいかどうかは家庭によると思う）。チリ人はパクチーやアボカドも大好きで、わりと入っていることが多い。
- ・ **マラケタ**：フランスパンのようなパンで、焼き立てを買うと家に着くまでにはなくなってある。バターや、マンハール（コンデンスミルクを煮詰めたもの）をつけて食べると最高。バーベキューの時もよく登場して、チョリソやサルチーチャを挟んでマヨネーズをつけて食べる。
- ・ **オンセシータ**：これは料理の名前と言うより習慣だが、チリ人は夕食の代わりに軽くパンとお茶を食べる。パンにはアボカドをつぶして塗ることもあり、けっこうおいしかった。もちろんちゃんと食べる人もいるが、もともとは上流階級の習わしらしい。わりとヘルシーでおススメ。
- ・ **パイデリモン**：レモンパイ。他のケーキはわりと甘すぎたが、これは好物だった。甘くて酸味が効いているので日本人好みかもしれない。
- ・ **スシ**：どちらかと言えばカリフォルニアロール。アボカドとチーズ味が一番おいしかった。ボウルタイプもおいしい。チリ人にとっては、SHの発音はタブーなので、「スチ」と呼ばれている。

<お酒>

- ・ **ワイン**：最近注目のチリワイン。安いうえにおいしくて、どれを買ってもあまり外れない。日本でも売っているのでぜひ試して頂きたい。コンチャイトロというワイン工場もあって、ワインの試飲ができる。ちなみにサーモンも有名だが、あまり特別感はなかつ

た。

- ・ピスコ：チリ人に言わせればチリ伝統のお酒。しかしその起源はペルーと争っている。本当はペルーが起源らしい（ペルーとは領土問題やら何やら、何かと争っている。日中韓と似ている）。
- ・テレモート：ピスコ、ワインがベースで、パイナップルアイスがのっているお酒。テレモートはスペイン語で地震という意味で、飲んだら地震が来たと思うくらい目が回るといのが名前の由来。

<学食>

一応学食はあったが、ほとんどタッパーにパスタやご飯を詰めたお弁当を持って行った。正規の学生で奨学金をもらっている人はかなり割引で食べられる。

<寮での食事>

パスタやパンが主だった。おばさんにお豆の煮方を教えてもらいながら作ったり、寮の友達に色々教えてもらいながらラテンアメリカ料理を作っていた。が、めんどくさい時はパスタにパスタソースをかけて食べていた。また、冷凍食品のカツと卵でかつ丼を作ろうとしたこともあったが、ご飯は日本米にした方がいい。また、生卵も普通に食べていたが、お腹を壊さなかったのはたまたまかもしれない。

-滞在先の寮・アパートなどの様子

寮と言っても、大学の寮ではなく、スチューデントハウスだった。留学生とチリ人が半々くらいで、シェアハウスには珍しい 30 人越えの物件だった。年配の人もちらほらいたが、だいたい同年代で、アジア人は私を含め二人だった。家具家電付きで、台所用品も共用だったので、買う手間も捨てる手間も省けた。1 人 1 部屋なのでプライバシーも確保されて快適。大学にも徒歩 10 分もかからずに行けた。

平日は管理人のおばさんがせっせと働く一方で、管理人のチャライ中年おじさんは事務室でごろごろしていた（管理人は今は違う人らしい）。皆おばさんとは仲が良く、私は一番年下だったのでかわいがってもらった（ちなみにおばさんは機械に強くないので、今はメッセージではなく電話で話している）。

夜は気が向くとリビングに集まってテレビを見たりおしゃべりしたり、サッカー観戦をした。



＜寮のみんな。屋上でバーベキューをしたりパーティーをしたり出かけたり。＞

-現地での印象深い出来事

●**最初のカルチャーショック**は、バスの運転手が自分の携帯とバスのスピーカーをつないでいたこと。日本だと「勤務中に」とか「公私混同」だとか細かいことでクレームがつくが、チリでは会社の所有物のバスも運転手の相棒で、運転手にしてみれば自分のもの。その日は、奥さんとのやりとりが満員バスに響き渡って、お客が「うるさい」と怒り出したが、「文句があるなら降りろ」とバスの運転手が喧嘩を売って言い合いになった（クレームは珍しいことではなく、夜バーベキューをしていてもうるさいと怒鳴られる。その場合、たいてい誰かが言い返して応戦するが、**ご近所とのコミュニケーションの一貫**）。

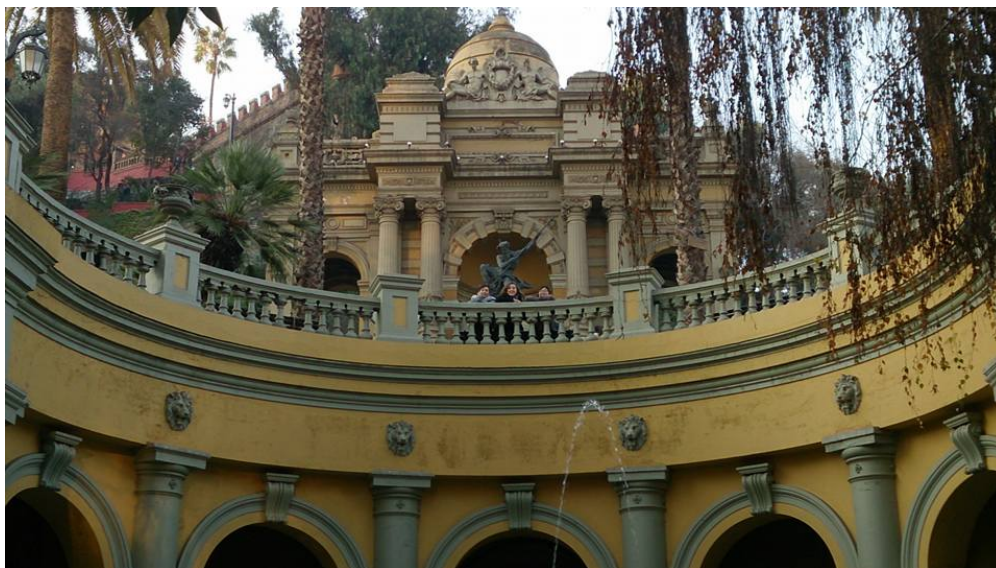
●バス関連では、バスにラジカセを持ち込んでラジオを聞くお客や、ラジカセと一緒に歌う子どもと隣り合わせになったこともあった。ちなみに電車でもギターや歌でパフォーマンスをしてお金を稼ぐ人たちが何人もいた（彼らは無賃乗車なので、あからさまに嫌な顔をしていた人もいた）。

●ある夜、友達と「満月のなんとか」というイベントに参加するため、近くの公園に行った。裸足で踊ったり、オオカミの真似をして遠吠えをしたり、変な宗教かと思った。が、今思えばあれはヒッピーの集まりだった。今、ヒッピーに憧れている根底にこの体験があるのかもしれない。

●デモがたくさんある。ちょっと危険なイメージがあるかもしれないが、チリのデモはちょっと愉快で、みんな鍋と木べらやおたまを持ち出して、どんちゃん鳴らしながら行進する。たまに行きすぎて警察が来るが、争っても水や催涙ガスをかけられる程度（ちなみに今はちょっと政情が不安定でデモが激化しているので、デモの性質を見極める必要はある。）。ので、普通のデモなら怖がる必要はないが、催涙ガスが撒かれた後に知らずに通ると、私みたいに泣きながらお散歩することになる。

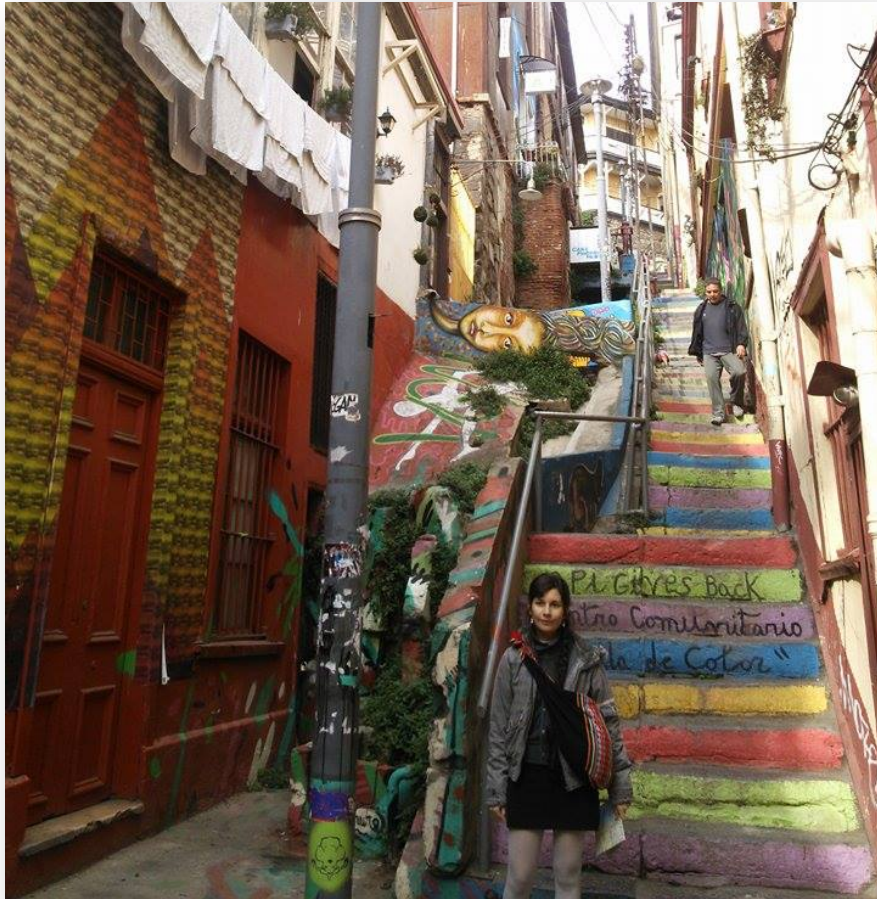
-留学先でオススメの場所

- 映画館：本当は観光地をまずあげるべきなんだろうけれど、本当に安かったし、日本よりも公開が早いので。350 円程度で飲み物、ポップコーン、映画券のセットが買える。英語音声でスペイン語字幕にするのがオススメ。設備もけっこう整っている。トバラバ駅で降りてコスタネラセンターに行くと観られる。コスタネラセンターは何かと便利。
- サントルシアの丘：ダウントウンから電車で近く、お城にたどり着くまで、距離があるのでちょうどいいエクササイズになる。近くにクリストバルの丘もあるけれど、サントルシアがオススメ。向かいにちょっとした市場があって、そのチュロスは最高においしい。アイスを買ってきてのせるとさらにおいしい。（ちょっと脂っこいので食べ過ぎると気持ち悪くなる。友達とシェアするとちょうどいい。）



<サントルシアの丘>

- バルパライソ：壁に描かれたアートがとてもきれいで、街全体がアート。ビーチもあって海鮮スープがおいしい。ここで迷惑なジプシーに会ったのはいい思い出かもしれない。サンティアゴからバスで一時間ちょっとなので、休日のお出かけには最適。5、6回行った。



<バルパライソ>

-留学中に起きたハプニングや失敗談

- よくカモられた。旅行先でジプシーに時間を聞かれ、答えたところ、勝手に手品が始まった。5000 ペソと水筒を手品道具として「貸し」たところ、ジプシーが私の水筒の水を紙幣にかけて破り、「もうこのお金は使えなくなったけど、あなたには代わりに幸福が訪れるわよ」と言われた。最初から怪しかったけれど、騙されてやったと思って笑顔でお別れした。後に、ちょっと破っただけだからまだ使えたんだよ、と友達に言われ、ちょっと悔しい。でも、むやみに取り返さない方が安全なので、よしとした。

●またある時は、お散歩中に盲目のおじいさんに肩をつかまれてゆすられ、イエスキリストが何とか、神の祝福が何とか、と10分くらい捕まった。困ったので、歩行者たちに目で助けを求めたけれど無視されるか、にっこりされるかだった。「急いでるのでこの辺で」と言ったら小さな聖書を手渡された。なんだか気味悪かったので捨ててしまったけれど、今思えば何かがとり憑いていたのかもしれないし、捨てなければ良かったと、ちょっと後悔している。

●チリ人とキャンプについての概念が違った。日本人でキャンプと言ったらキャンプ場に泊ってバーベキューをするイメージだが、チリ人のキャンプはテントを担いで泊りがけで登山をするものだった。気軽に返事をしてしまって、後悔した。途中、自転車を借りて山を登ったこともあり、当時今より太っていて運動不足だったため死ぬかと思った。途中で飲んだスイカジュースが命の水に思えた。

●言語面の問題は苦勞した。英語は話せたので、留学生が多い寮に住んだが、「練習の為スペイン語を話す」という暗黙のルールがあり、アメリカ人ともスペイン語で話す羽目になった。初めは片言レベルですらなかったで、これは誤算だった。が、おかげでスペイン語は話せるようになった。

●ハプニングというか、母がどういうわけか日本から小鍋を送ってきてくれたので、持って帰る時に重量オーバーになった。

-現地での出金方法

チリに行く前に三菱UFJの口座を作って、海外でも引き出せるデビットカードを作った。また、いくらかドルに換えて持って行った。が、クレジットカードがあった方が便利。引き出すのは手数料がかかるし、引き出せる銀行が限られていたのも面倒だった。ATMで詐欺にあう可能性もあるが、チリではそこまで被害を聞かない。

-治安について

チリはラテンアメリカの優等生と言われている国で、治安はそこまで悪くはない。初めは充分すぎるくらい気を付けて、リュックを正面に抱えて、キョロキョロしながら歩いていた。慣れてくると、そこまで神経質にならなくて良いことに気が付いた。とはいえ、夜中に裏道を歩いたり一人で出歩くのは危ない（これは日本でも同じことかもしれない）。

夜中に飲みに行く場合はタクシーで帰る、夜行バスではバッグから目を離さない、電車で寝ないなど、人並みに気を付けていれば大丈夫（電車で寝ていて靴を盗まれた人の話を聞いてから寝なくなった。どうしたら靴を脱がされて起きないのかは未だに謎）。

アジア人は良くも悪くも目立つので、道で声をかけられたり、からかわれたことも何度あったが、気を悪くするようなものはなかった。また、道路わきのジプシーに半強制的におまじないをかけられて「幸福料」を取られたことや、布教しているおじさんに「祝福」

してもらった（こっちはちょっと怖かった）時も、命の危険は感じなかった。ただ、ホームレスに限らず道に寝ていたりぐったり座っている人に近づくのは危険。明らかに酔って寝ていると分かる場合でも、大丈夫ですか、と声をかけるのはやめた方がいいと思われる。近づかなければ基本は大丈夫。

-日本から持って行って良かったもの・持っていなくてよかったと思うもの

- ワッツアップのアカウント**：向こうでラインを使っている人は珍しく、ほとんどみんなワッツアップを使っている。ログインには番号が必要なので、留学中番号が無効だった私は手に入れるのに苦労した。
- わさび**：チューブのわさびは珍しいらしく、手巻きずしを作った時はわさびが一晩で半分ほどなくなった。
- だしの素**：日本食を作ろうと思うなら、だしはあった方が良い。意外と醤油や日本の米は手に入った。
- スペイン語の辞書と単語帳、文法書**：細かいところを確認したいときに日本語の方が嬉しい。
- お土産**：寮の隣の人や仲良くなった人に何かあると話のタネになる。
- 日本の国旗**：旅行に行くたびに自国の国旗と写真を撮っている友達がいて、ちょっとうらやましかった。
- クレジットカード**：チリはわりとカード社会なので、あった方が便利。というか、ないと不便。特に航空券を買うときなどは現金を持ち歩くのは危険だし、引き出し限度額などもあって面倒。私は持っていなくて後悔した。

●逆に、持っていなくて良かったと思うものは衣服。

帰りはお土産やら何やらで荷物が重くなるため、**現地で買って現地で捨ててくるのがベスト**。パトロナートと言われる韓国人街があり、衣服が大変安く買えるし、タンクトップやショートパンツを履いてチリ人になりきろうと頑張っていたので、私にはちょうど良かった。日本のものはちょっとおしゃれで目立つため、むやみに着ない方がいいかもしれない。ただし、**防寒具は必要**。飛行機を降りて結構寒かった。

国際イベントがあったが、浴衣も大使館で貸してもらったので、わざわざ持っていく必要はない。行きはトランクがすきすきの状態だった。

-留学を考えている人へのアドバイス

今、留学を考えているのなら、半年と言わず、できれば一年行ってみるといいと思います。半年だったらスペイン語はまったくダメだったんじゃないかと思うので。1年かけてできた友達は一生続くし、1年住んでみて、チリに対して理解がより深まったと思います。留学と言うと、すごいことのように聞こえるけれど、意外とそうでもないです。行ってし

まえば何とでも楽しめます。上手くいくことも、そうでないことも全てが経験だと思うので、チャンスがあるならあまり深く考えずに、行ってみてください。語学が思うように伸びなくても、授業についていけなくても、留学に行って何か感じて帰ってこれればいいんです。どんな形であれ、感じたことや考えたことがその後の人生に生きてくると思います。短期でも長期でも、色んなものに触れて、見て、考えて、いい友達を見つけて、楽しんでください。

おわりに

チリ大学に関する資料をご覧いただきありがとうございます。本資料に掲載しております情報は、作成時点および留学当時の情報となります。今後、制度の変更や情勢の変化が発生する可能性もございますので、手続きを行う際は必ずご自身で留学担当事務局・担当機関にお問い合わせください。

本資料が皆様にとって「留学」を決めるきっかけのひとつとなりますことを願っております。

2020 年 4 月